



千葉県鴨川市 桜

臨床検査 日和 春号

臨床検査日和 第29号 2022年 4月

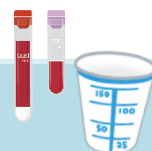
新しい検査室のご紹介 ～中央検査室～

2021年4月1日、新築移転した白十字病院。前号に引き続き、今回も新しくなった検査室のご紹介をします。
今回は3Fフロアにある普段お目にかかれない**中央検査室**のご紹介です☆



“中央検査室”ってなにをやる場所なの？

血液や尿の成分を調べる場所です。
患者さんから採取した血液や尿は**中央検査室**に集まります。



病棟



1F 救急外来



中央検査室



2F 外来採血室



エレベーターで中央検査室へ送ります。

新病院になり、中央検査室に直通する**気送管**や**エレベーター**が設置されました。
人による採血管搬送の手間が省け、**より早く検査室へ提出**でき、
より早い検査結果の報告へつながります！

気送管で中央検査室へ送ります。

届いた採血管は、**それぞれの分析装置**で測定されます！



止血に関与する血液凝固因子と線溶能を調べます！

凝固検査

免疫検査

免疫検査

輸血検査



血球成分を調べます！

血液検査

生化学検査

生化学検査

搬送ライン



血液型を調べます！



たんぱく質や糖質、脂質、酵素などを測定します！

新病院では**新しい検査システム“CLINILOG”**を導入しました！搬送ラインがその一部です！



検体検査自動化システム - CLINILOG (クリニログ) -

検体検査自動化システムとは、検体(患者さんから採取した血液)の開栓・分注・運搬・仕分け・収納などが自動化されたシステムのことで、

検体を搬送ラインに投入するだけで、検体の運搬～測定～収納まで自動的にこなしてくれます。

従来システム

新システム

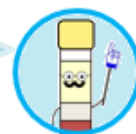
搬送	手作業	自動仕分け・各種分析装置に自動搬送
再検査	手作業	設定に該当すれば自動的に再検査
収納	手作業	自動的にラックに回収、収納場所が特定

- 検査時間の短縮
- ヒューマンエラーの減少



自動化が進んでいるんだね～！人の手はもういらないね！

検査の自動化が進んでいるけど、まだまだ機械ではできないこともたくさんあります！
例えば、顕微鏡で血液や尿、髄液中の細胞を見たり、血液型の精査（不規則抗体の検査）、
機器のモニタリングなど、他にもたくさん検査技師が活躍しています！



人の目で見ても
少しの異常も見逃しません！



私の目は
機械には
負けない！！



検査技師のおしゃべり♪

ああ…模様替えしたい…。

そんな気持ちが半年に一度爆発する私。

仕事が1日休みをもらえたならば、それは始まる “模様替え”。

片付け、模様替え、家づくり、子供部屋、効率的な家事… なんて本はつつい買ってしまおう。

たくさんある本の中から、イメージに合うものを探し、全く同じように模様替え。

1日で棚、ベッド、ソファなどすべて配置換えするので、家族もびっくり。

朝と全く異なる家となっている。

そんなことを10年以上繰り返している私。

次の目標は… “ベランピング”。

早く本屋に行きたいなあ…。

中央検査室 濱口



発行元

社会医療法人財団 白十字会 白十字病院 臨床検査技術部

〒819-8511 福岡市西区石丸4-3-1 Tel. 092-891-2511 (代)

